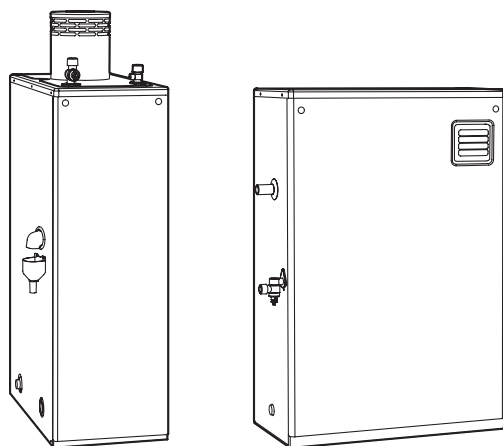




エコフィール

EHI-4530S

型名 EHI-4530SG

EHIF-4530SG

このたびは長府製品をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。

- この機器は、消費生活用製品安全法の『特定保守製品』に指定されています。
ご使用の前に『所有者票』（製品に添付）を返送していただき、**所有者登録**を行ってください。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されているか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失されたときは、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 必ず良質の灯油（JIS1号灯油）を使用してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

も く じ ページ

ご使用の前に

特に注意していただきたいこと……	2
各部の名称とはたらき	
外観図……………	8
本体構造図……………	9
バーナー構造図……………	9
台所リモコン……………	10
増設リモコン……………	10
防水形増設リモコン……………	11
使用前の準備……………	12

運転のしかた

使用方法	
給湯運転……………	15
表示部明るさの設定……………	18
表示部省エネモードの設定……………	19
凍結予防……………	20
運転再開時の注意……………	23
安全装置……………	24
その他の装置……………	25
使用上の注意……………	26

上手に使う

日常の点検・手入れ	
点検・手入れのときの注意……………	27
点検・手入れの必要項目、時期、方法……………	28
定期点検……………	30
法定点検……………	30

故障かな？

故障・異常の見分けかたと処置方法……	31
部品交換について……………	35
別売部品について……………	35
仕様……………	36
アフターサービス……………	37
据付け……………	38

保証書……………	巻末
----------	----

特に注意していただきたいこと

- ご使用の前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		ガソリン厳禁	注 意		高温注意	指 示		電源プラグを抜くこと
		接触禁止			感電注意			アースを接続すること
		分解禁止			一般的な警告・注意			必ず行うこと
		一般的な禁止						

 は参考になるページです。

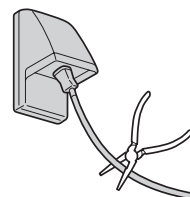
警告 (WARNING)

ガソリン厳禁



ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災のおそれがあります。

電源コードを切断して延長しない



電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠注意 (CAUTION)

高温注意



シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また、シャワーを使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。

リモコンの運転スイッチを「切」にしても機器内部の熱いお湯が出ることがありますので、お湯の温度を確かめて使用してください。

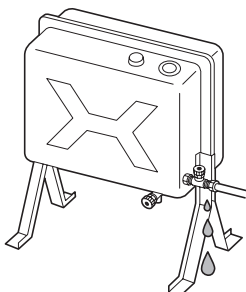
高温部接触禁止



燃焼中や消火直後は、高温部（機器・排気部・拡散排気筒）に手など触れないでください。やけどのおそれがあります。

油漏れに注意

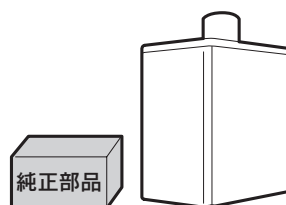
（火災の原因）



機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れがないことを確認してください。

純正部品以外は使用しない

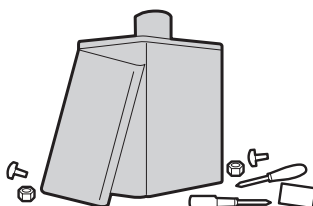
（事故の原因）



部品は必ず石油瞬間給湯器純正部品（指定された部品）を使用してください。

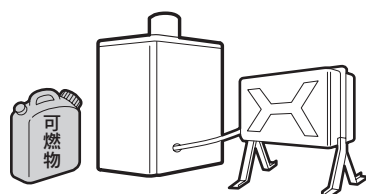
分解修理・改造の禁止

（火災・感電・漏電の原因）



故障、破損したら、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。

可燃物禁止

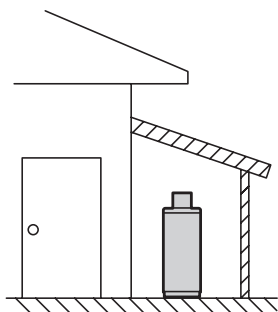


壁や周囲の可燃物から充分離して設置してください。（工事説明書参照）
機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

特に注意していただきたいこと

⚠️ 注意 (CAUTION)

囲い禁止



機器や排気部、拡散排気筒を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災の原因になります。

安全装置が作動したときは



安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

24ページ 

異常時使用禁止



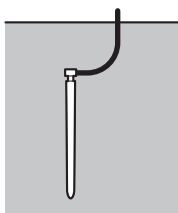
万一異常(音・煙・臭いなど)を感じたときは使用しないでください。異常燃焼のおそれがあります。

機器内部のお湯を排水するときはやけどに注意



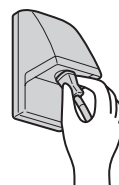
機器内部のお湯を排水するときはやけどに注意してください。熱湯が排水されることがあります。運転を停止し、機器が冷えてから排水してください。

必ずアースをする



この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

電源プラグは確実に差し込む



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しないでください。火災のおそれがあります。

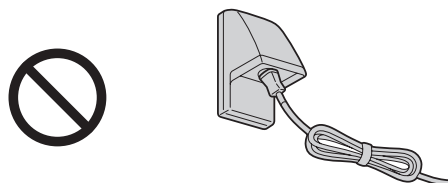
家庭用以外の使用禁止



この機器は家庭用です。家庭用以外に使用するとおぼえ事故の原因になることがあります。また、保証の対象外になります。

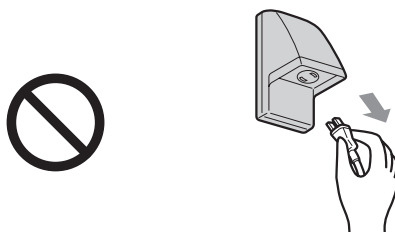
⚠注意 (CAUTION)

**電源コードは束ねたまま
使用しない**



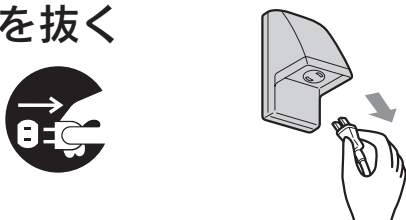
電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。

電源プラグを抜いて停止させない



電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因になります。必ずリモコンの運転スイッチを押して停止してください。

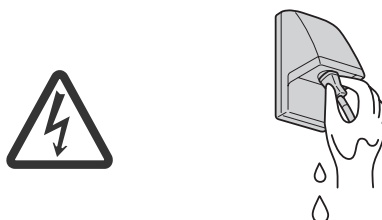
**長期間使用しないときは機器
内の水抜きを行い、電源プラグを抜く**



長期間使用しないときは機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。

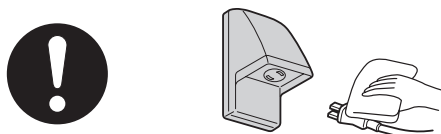
22・23ページ

濡れた手危険



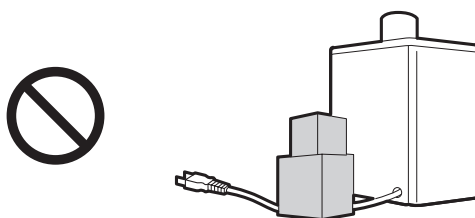
電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり、危険です。

電源プラグのお手入れをする



ときどきはリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災のおそれがあります。

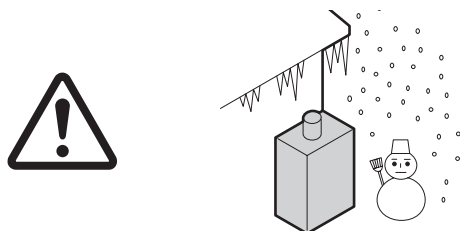
電源コードを傷めない



電源コードに無理な力を加えたり、物を載せないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。

お願い (NOTICE)

凍結に注意 (故障の原因)



冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、充分注意してください。

20~23ページ

落雷のおそれがあるときの処置



雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかにリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込んでください。

高地で使用するときは ご相談を…

(燃焼不良の原因)



高地で使用するときはお買い求めの販売店にご相談ください。

EH1-4530S EH1-4530SG	標高 1,000~1,300m
EH1F-4530SG	標高 1,000~1,500m

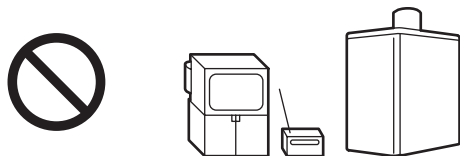
※ EH1-4530S・EH1-4530SGは標高 1,300m、EH1F-4530SGは標高 1,500 m を超える場所では使用できません。

この機器は上水道用です



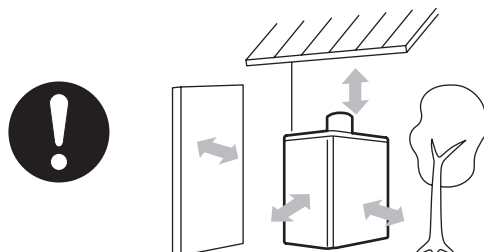
地下水・井戸水・温泉水を使用すると、故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

電気器具の近くに設置しない



テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

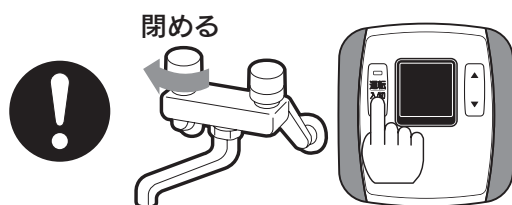
サービススペースの確保



機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。前パネル側は必ず60cm以上あけてください。(工事説明書参照)

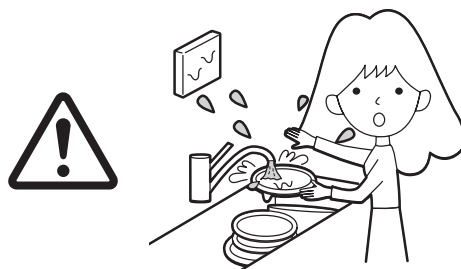
お願い (NOTICE)

断水の際は



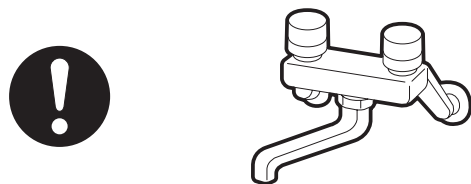
給湯栓を閉め、運転スイッチを押して「切」にしてください。

リモコンに水をかけない

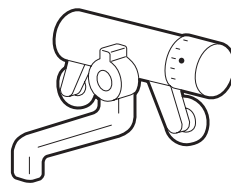


リモコンに水をかけないでください。故障のおそれがあります。

混合水栓について



混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用してください(出湯量が少なくなる可能性があります)。水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。

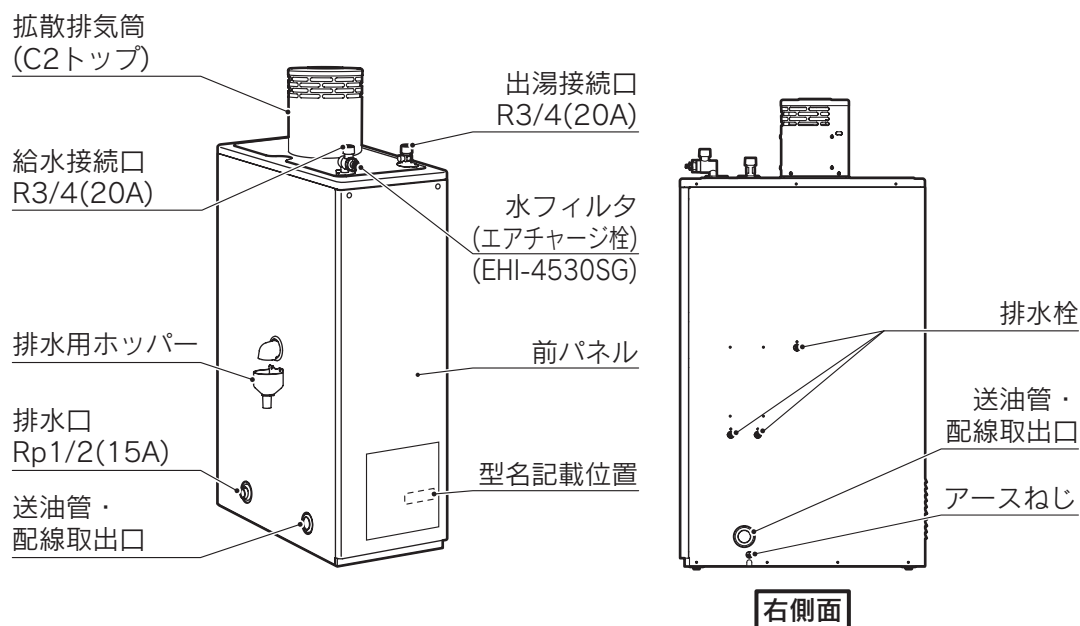


やけど防止のためサーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。リモコンの設定温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より高めに使用することをおすすめします。

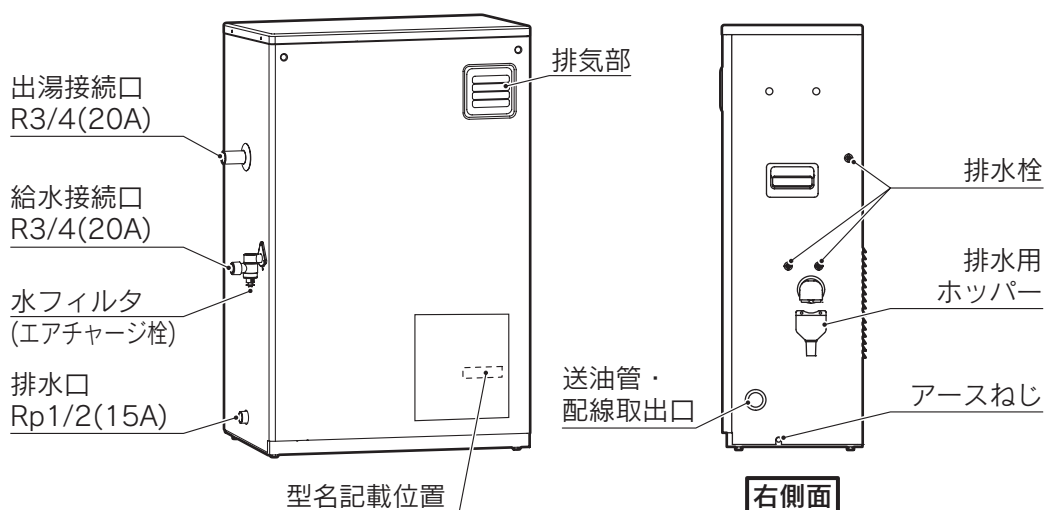
各部の名称とはたらき

外観図

● EHI-4530S EHI-4530SG

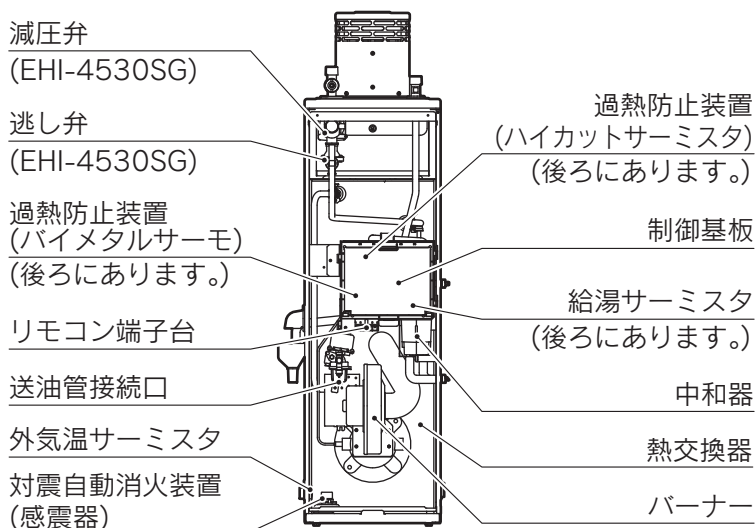


● EHIF-4530SG

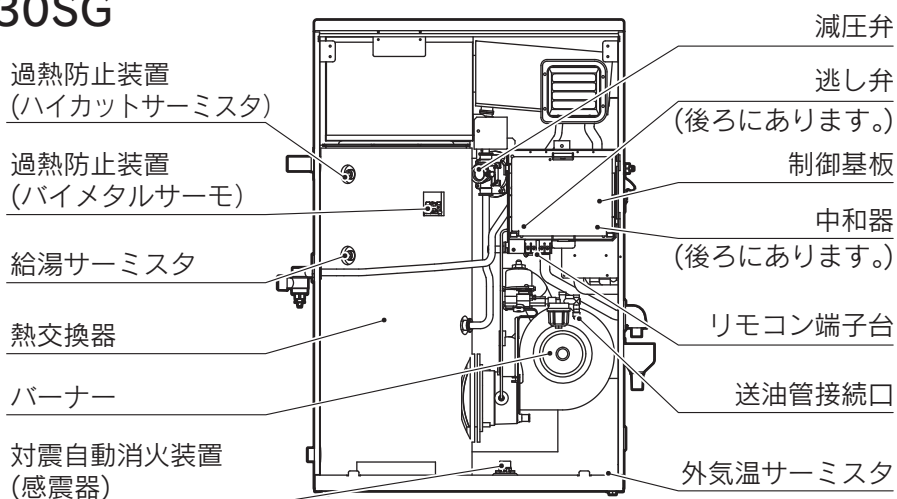


本体構造図

● EHI-4530S EHI-4530SG

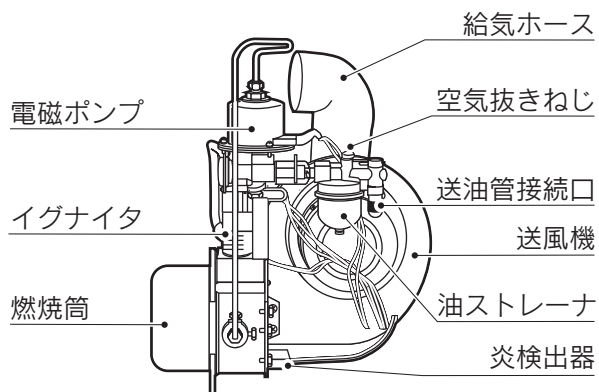


● EHIF-4530SG



バーナー構造図

● SB-4520



各部の名称とはたらき

台所リモコン(CMR-2206)

【デジタル表示】

給湯設定温度(7段階)を表示します。
安全装置作動時にエラーコードを表示します。

33・34ページ 給湯設定温度表示例 エラーコード表示例

高
32.1
低

【運転スイッチ・ランプ】

運転・停止・リセットするときに押します。
運転スイッチが「入」のときに点灯します。

【油面計表示】

油タンク内の灯油の残量を表示します。
「油切れ予告装置(OC-5)」(別売部品)を取付けたときに表示します。

13ページ

【燃焼表示】

点灯…バーナーが燃焼しています。
点滅…安全装置が作動し燃焼が停(警報)止しています。

【調節スイッチ】

給湯温度・表示部明るさ・表示部省エネモードなどを調節するときに押します。
給湯温度は「優先」が点灯しているときのみ調節ができます。
温度調節範囲…7段階

約15~75℃

16ページ

【優先表示】

この表示が点灯しているときに給湯温度の調節ができます。

【高温表示】

給湯設定温度を6段階以上に設定したときに表示します。

増設リモコン(別売部品・CMR-2203S)

【デジタル表示】

給湯設定温度(7段階)を表示します。
安全装置作動時にエラーコードを表示します。

33・34ページ 給湯設定温度表示例 エラーコード表示例

高
32.1
低

【運転スイッチ・ランプ】

運転・停止・リセットするときに押します。
運転スイッチが「入」のときに点灯します。

【油面計表示】

油タンク内の灯油の残量を表示します。
「油切れ予告装置(OC-5)」(別売部品)を取付けたときに表示します。

13ページ

【燃焼表示】

点灯…バーナーが燃焼しています。
点滅…安全装置が作動し燃焼が停(警報)止しています。

【調節スイッチ】

給湯温度・表示部明るさ・表示部省エネモードなどを調節するときに押します。
給湯温度は「優先」が点灯しているときに調節ができます。
温度調節範囲…7段階

約15~75℃

16ページ

【優先表示】

この表示が点灯しているときに給湯温度の調節ができます。

【優先スイッチ・ランプ】

増設リモコンで給湯温度を調節するときに押します。
このランプが点灯しているときに給湯温度の調節ができます。

【高温表示】

給湯設定温度を6段階以上に設定したときに表示します。

防水形増設リモコン(別売部品・YST-2203)

【運転スイッチ・ランプ】

運転・停止・リセットするときに押します。
運転スイッチが「入」のときに点灯します。

【燃焼表示】

点灯…バーナーが燃焼しています。
点滅…安全装置が作動し燃焼(警報)が停止しています。

【優先スイッチ・ランプ】

防水形増設リモコンで給湯温度を調節するときに押します。
このランプが点灯しているときに給湯温度の調節ができます。

【デジタル表示】

給湯設定温度(7段階)を表示します。
安全装置作動時にエラーコードを表示します。

33・34ページ

給湯設定温度表示例 エラーコード表示例

高
低
321

【高温表示】

給湯設定温度を6段階以上にしたときに表示します。

【優先表示】

この表示が点灯しているときに給湯温度の調節ができます。

【調節スイッチ】

給湯温度・表示部明るさ・表示部省エネモードなどを調節するときに押します。
給湯温度は「優先」が点灯しているときのみ調節ができます。
温度調節範囲…7段階

約15～75℃

16ページ

リモコンの表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

使用前の準備

燃料

⚠警告

●ガソリン・ベンジン・シンナー・重油・軽油やその他のものが混入した灯油は火災や故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

●燃料は必ず灯油(JIS 1号灯油)を使用してください。

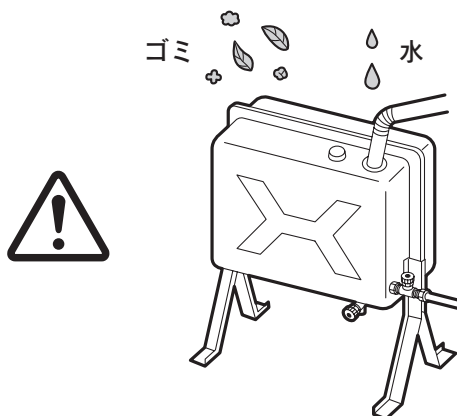


給油

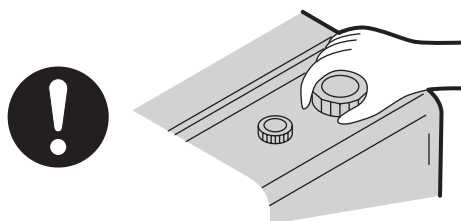
●給油は必ず消火を確かめてから行ってください。

1 給油の際の注意

給油の際に水やゴミなどが入らないように特に注意してください。
水やゴミなどは燃焼不良やバーナーの寿命低下などの原因になります。



2 給油口ふたは確実に閉める



3 こぼれた灯油はふきとる

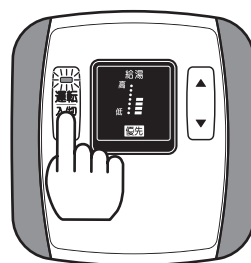


4 燃料切れをしたときは

燃料切れをしたときは警報を表示してお知らせします。油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。

(リセットすることにより、送油経路の空気抜きが行われます。) 何度もリセットを繰り返すと危険です。

2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。



■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「切」にしてから、再度押して「入」にします。

お知らせ

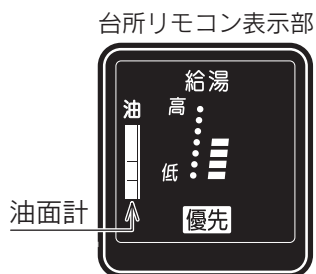
- 燃料切れをしたときは、送油経路の空気が抜けるまで振動音が出たり、点火しないで警報になることがあります。故障ではありません。
- 何度も空運転(電磁ポンプ内に灯油がない状態での運転)をすると、電磁ポンプの寿命が短くなります。

油切れ予告装置(別売部品・OC-3)を取付けたとき

- 灯油がなくなる前に、リモコンにエラーコード「830」を表示してお知らせします。「830」を表示しても機器はすぐに停止しません。すみやかに給油してください。

油切れ予告装置(別売部品・OC-5)を取付けたとき

- 台所リモコンと増設リモコンに油面計を表示させ、油タンク内の灯油の残量を5段階で表示することができます。



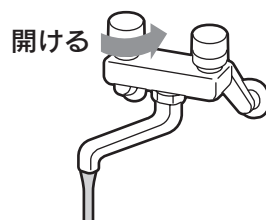
油面計表示					
灯油の残量	少				多

- 灯油の残量が一番少ない表示になったときに、エラーコード「830」を表示してお知らせします。「830」を表示しても機器はすぐに停止しません。すみやかに給油してください。
- 設定は油切れ予告装置付属の説明書をご覧ください。

点火前の準備と確認

1 給水および水漏れの確認

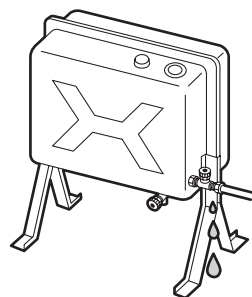
1. 給水元栓と給湯栓を開け、水が出ることを確認してください。
2. 機器や接続部から水漏れしていないことを確認してください。



2 送油経路の点検

⚠ 注意

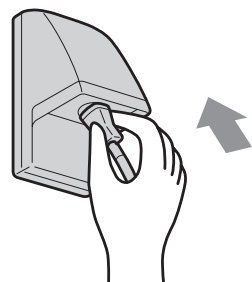
油タンクや送油管の接続部などから油漏れがないことを確認してください。



3 電源プラグの確認

⚠ 注意

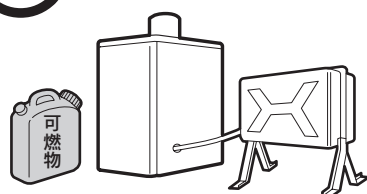
電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



4 周囲の点検

⚠ 注意

機器本体および拡散排気筒、排気部、油タンクの上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。



使用方法

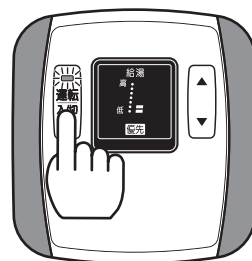
給湯運転（お湯を出します）

⚠注意

- シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときはリモコンの給湯設定温度を確認し、いきなり体や頭にかけずに必ず手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯設定温度を6段階以上に設定したときは「高温」が点灯してお知らせします。
- 給湯設定温度をよく確認してから使用してください。給湯設定温度を6段階以上で使用した後、再度使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

1 運転スイッチを押して「入」にする

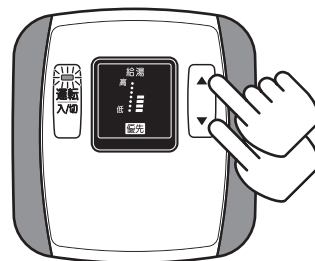
リモコンの運転ランプが点灯します。
操作したリモコンの「優先」が点灯します。



2 調節スイッチを押す

（給湯設定温度は一度設定すると次回変更するまで記憶しています。）

「優先」（優先ランプ）が点灯しているリモコンで温度調節ができます。給湯設定温度は低～高（約15～75℃）の範囲で7段階に調節できます。6段階以上に設定したときは「高温」が点灯します。



3 給湯栓を開ける

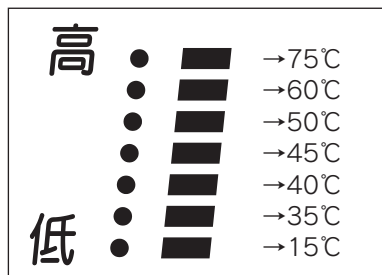
温度が下がると自動的にバーナーが点火し、「燃焼」が点灯してお湯が出ます。

4 給湯栓を閉める

長時間使用しないときはリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。
リモコンの運転ランプが消灯します。
（凍結のおそれのあるときは、凍結予防の処置を行ってください。）

20～23ページ

給湯温度のめやす



お知らせ

- 給湯温度はめやすです。
配管・給水温度・給湯量により異なります。
- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、給湯設定温度をサーモスタット付混合水栓の設定温度より高くしてください。低い温度に設定すると、混合水栓から出てくるお湯の温度が希望の温度にならないことがあります。
- サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの設定温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。

給湯量と給湯温度の早見表

- 給湯量と給湯温度との関係は右表がめやすになります。
(水温 20℃ のとき)
- 給湯量は給水温度・給水圧・混合水栓・配管などの諸条件により異なります。
- 給湯量は機器から出湯できる最大能力を記載しています。

給湯温度(℃)	最大給湯量(L/min)
45	26
50	22
60	16
75	12

リモコンの優先について

- 台所・洗面所・浴室などには機器から同じ温度のお湯が供給されています。そのためお湯を使用中に他の人が給湯設定温度を変更するとお湯の温度が変わり、やけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。このような事故を防止するため、リモコンを複数取付けているときは優先ランプと「優先」が点灯しているリモコン以外は、給湯設定温度が変更できないようになっています。（台所リモコンには優先スイッチと優先ランプはありません。）

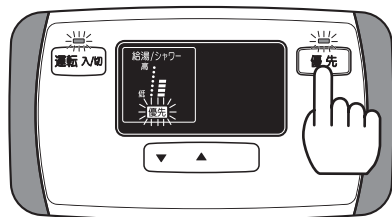
⚠注意

- シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。

防水形増設リモコンを優先にするとき

防水形増設リモコンの優先スイッチを押す

優先ランプ、「優先」が点灯して、給湯温度の調節ができるようになります。

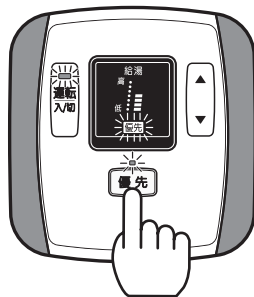


増設リモコンを優先にするとき

増設リモコンの優先スイッチを押す

優先ランプ、「優先」が点灯して、給湯温度の調節ができるようになります。

ただし、防水形増設リモコンが優先になっているときは増設リモコンの優先スイッチを押しても優先になりません。



お知らせ

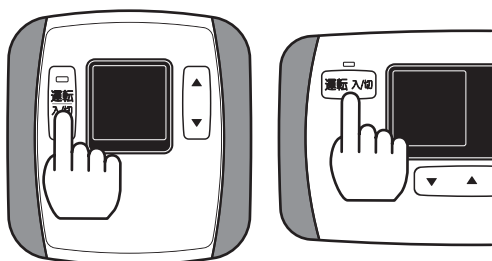
- 防水形増設リモコンまたは増設リモコンが優先になっているときに、そのリモコンの優先スイッチを押すと、優先が解除されて台所リモコンが優先になります。

表示部明るさの設定

●表示部の明るさを設定することができます。

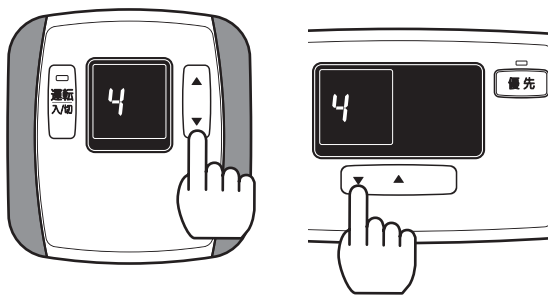
1 運転スイッチを押して「切」にする

運転スイッチが「入」のとき



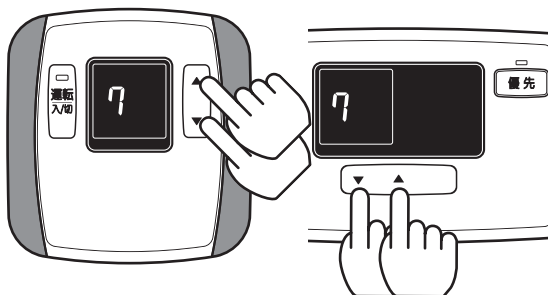
2 調節スイッチ▼を約5秒間押す

現在の設定を表示します。



3 調節スイッチを押す

調節スイッチを押すごとに「(暗)1 ⇄ 2 ... 6 ⇄ 7(明)」の順に変更できます。
約20秒間操作しないと設定が完了します。
運転スイッチを押しても設定が完了します。



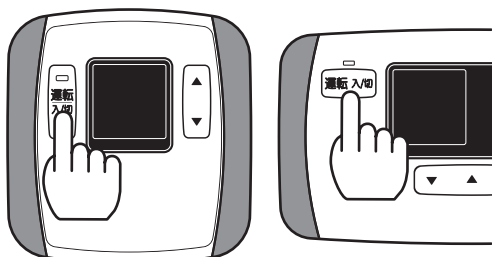
お知らせ

- お買い求め時は「4」に設定されています。
- リモコンごとに設定することができます。

表示部省エネモードの設定

●表示部のバックライトの点灯状態を変更することができます。

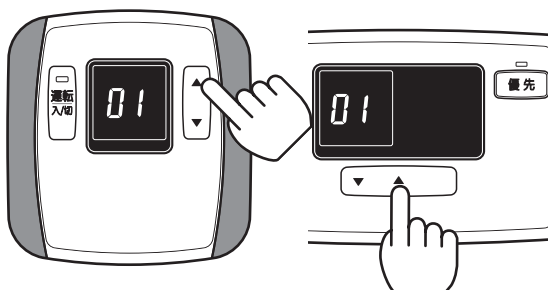
1 運転スイッチを押して「切」にする



運転スイッチが「入」のとき

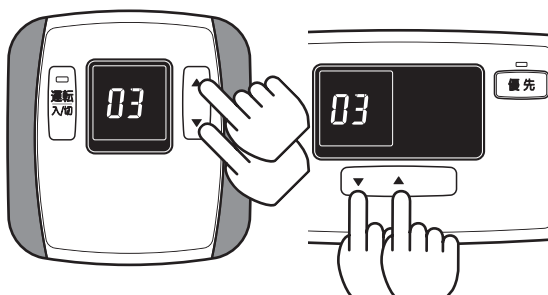
2 調節スイッチ▲を約5秒間押す

現在の設定を表示します。



3 調節スイッチを押す

ご希望の表示部省エネモードを選択します。
約20秒間操作しないと設定が完了します。
運転スイッチを押しても設定が完了します。



表示部省エネモード	内 容
01	通常使用時は設定した明るさで表示、待機時は設定した明るさより暗い節約モードになります。(操作終了から約25分後)
02	通常使用時は設定した明るさで表示、待機時はバックライトを消灯します。(操作終了から約25分後)
03	常に設定した明るさで表示します。
04	常にバックライトを消灯します。

お知らせ

- お買い求め時は「01」に設定されています。
- リモコンごとに設定することができます。
- 「01」・「02」に設定していても、給湯設定温度を6段階以上に設定しているときは、常に明るく表示します。

凍結予防

- 冬期には急な寒波のために、機器や配管が凍結して破損することがありますので、充分注意してください。

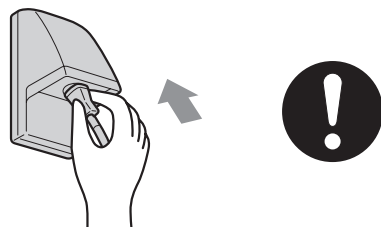
凍結予防装置による方法(自動)

EHI-4530Sにはありません。

電源プラグの確認

⚠ 注意

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

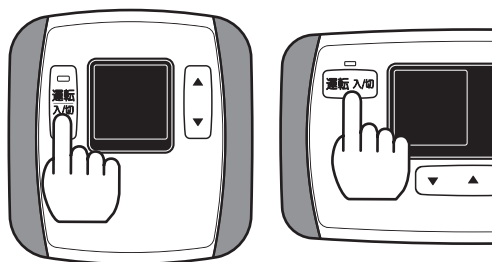


- 冷え込みが厳しい場合は凍結予防装置だけでは効果がありませんので、「じゃ口から水を流す方法」、「バーナーを運転させる方法」、「機器内の水を抜く方法」の処置を行ってください。

じゃ口から水を流す方法

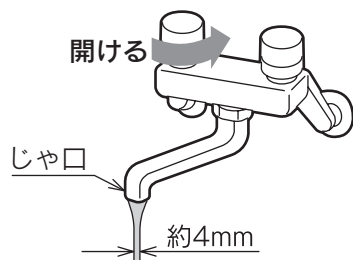
1 運転スイッチを押して「切」にする

運転スイッチが「入」のとき



2 給湯栓を開ける

2ハンドル混合水栓の湯側を開けて、じゃ口から1分間に400cc程度(約4mm)の水を流したままにします。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを湯側にして開けてください。



お知らせ

- 機器だけでなく、配管やバルブなどの凍結予防にもなります。
- 流量が不安定なことがありますので、30分後にもう一度確認してください。
- 電源プラグは抜かないでください。

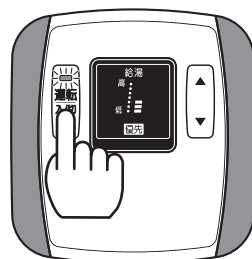
バーナーを運転させる方法

1 給湯栓を閉める

2 運転スイッチを押して「入」にする

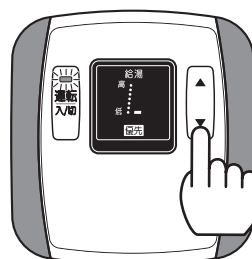
運転ランプが点灯します。

運転スイッチを押したリモコンの「優先」が点灯します。



3 調節スイッチで給湯温度設定を「低」にする

「優先」が点灯しているリモコンで温度調節できます。



お知らせ

- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんので必ず充分に保温してください。
- 特に冷え込みが厳しいと予想される日は、給湯温度設定を一度「高」にして、しばらく（数分間）おき、熱交換器内の湯温を上げてから「低」に設定してください。
- バーナーを運転する前に凍結していないことを確認してください。凍結したまま運転すると機器が破損するおそれがあります。
- 電源プラグは抜かないでください。

使用方法

機器内の水を抜く方法（凍結予防装置は作動しません）

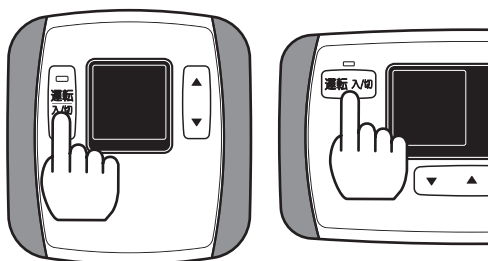
⚠注意

- 水を抜くときは必ず消火後、機器が冷えてから行ってください。
冷えた状態で行わないと熱いお湯が出て危険です。

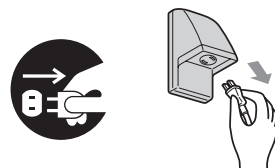
- EHI-4530S・EHI-4530SGとEHIF-4530SGは「4」から手順が異なります。

1 運転スイッチを押して「切」にする

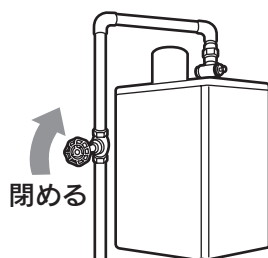
運転スイッチが「入」のとき



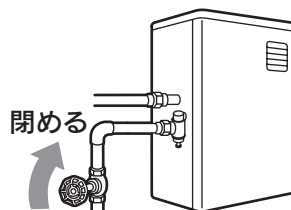
2 電源プラグを抜く



3 給水元栓を閉める

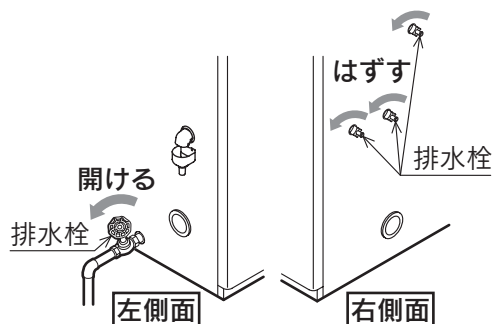


EHI-4530S・EHI-4530SG



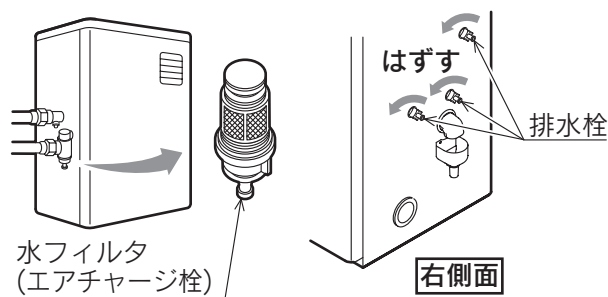
EHIF-4530SG

4 排水栓 1箇所を開け、排水栓 3箇所をはずす



EHI-4530S・EHI-4530SG

排水栓 3箇所をはずし、水フィルタ(エアチャージ栓)をはずす

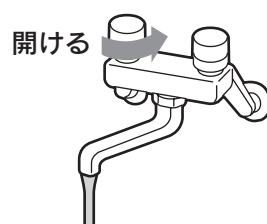


水フィルタ
(エアチャージ栓)

EHIF-4530SG

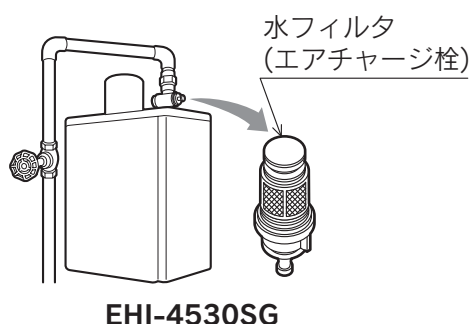
5 給湯栓を開ける

シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを湯側にして開けてください。

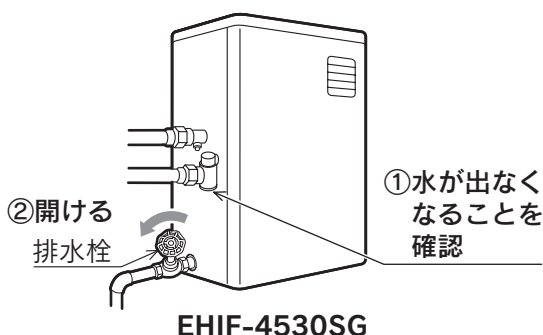


6 水フィルタ(エアチャージ栓)をはずす

EH1-4530Sには水フィルタはありません。



水フィルタ(エアチャージ栓)をはずした部分から水が出なくなった後、排水栓を開ける



お知らせ

- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。
- はずした排水栓や水フィルタ(エアチャージ栓)は紛失しないでください。

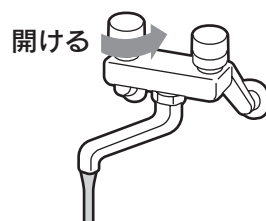
運転再開時の注意

- 機器を運転する前には必ず排水栓を閉め、排水栓3箇所と水フィルタ(エアチャージ栓)を元通りに取付け、給水元栓を開けてから水が出ることを確認してください。その後、「使用前の準備」・「使用方法」に従って使用してください。確認しないで運転すると機器が破損することがあります。

12~17ページ

水が出ることを確認

- 機器からできるだけ離れた1箇所の給湯栓を開けて、水が出ることを確認してください。
- 水が出にくいときには凍結していることがありますので、水が正常に出ようになってから運転してください。



安全装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
対震自動消火装置 (感震器)	地震や強い振動、衝撃を受けたときに作動して自動停止します。	周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認して、リセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
燃焼制御装置 (制御基板)	バーナーが着火ミスや失火、異常燃焼したときに作動して自動停止します。	作動原因を処置してリセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
停電安全装置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに作動して自動停止します。	再通電後は運転停止になりますので、再使用時はリモコンの運転スイッチを押して「入」にしてください。
過熱防止装置	サーミスタ、燃焼制御装置(制御基板)の故障、空だきにより熱交換器が異常に過熱したときに作動して自動停止します。	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「切」にしてから、再度押して「入」にします。

その他の装置

その他の装置	はたらき	装置が作動したあとは
凍結予防装置 (EHI-4530SG EHIF-4530SG)	機器内の給水経路が凍結しないように、凍結予防ヒータが自動的に作動し、保温します。	機器を運転したときや凍結のおそれなくなると自動的に切れます。
電流ヒューズ (10A)	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動停止します。	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。
送風機ヒューズ (3A)		
中和器つまり 検知装置	ドレン配管や中和器がつまり、ドレン水の排出ができなくなると、エラーコードを表示してお知らせします。	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。
油切れ予告装置 (別売部品)	油タンク内の灯油の残量が少なくなると、エラーコードを表示してお知らせします。	エラーコードが表示されても、バーナーはしばらく燃焼しますが、すみやかに給油してください。

使用上の注意

⚠注意

拡散排気筒・排気部に注意

- 燃焼中や消火直後の拡散排気筒・排気部は高温です。手など触れないように注意してください。やけどのおそれがあります。

高温注意

- シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また、シャワーを使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。リモコンの運転スイッチを「切」にしても機器内部の熱いお湯が出る場合がありますので、お湯の温度を確かめて使用してください。

安全装置が作動したときは

- 安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

24ページ

機器内のお湯(水)について

- 機器内や配管内に長時間たまっていた水やお湯は、使用水の水质、配管材料の劣化、水あかなどにより水质が変わることがあります。飲用または調理に使用しないでください。

油切れに注意

- 油タンクを空にしないように注意してください。何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。別売部品の油切れ予告装置を取付けると、リモコンで給油のタイミングをお知らせします。

33・35ページ

日常の点検・手入れを行う

27～29ページ

停電後の使用方法

- 停電すると運転スイッチは「切」になります。一度電源が切れると再通電後は運転を行いません。リモコンの運転スイッチを押して「入」にし、使用してください。停電中は給湯栓を閉めてください。

24ページ

長期間使用しないとき

- 長期間使用しないときは凍結予防の「機器内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。

22・23ページ

地震などの被害があったとき

- 運転スイッチを押して「切」にし、電源プラグを抜いて使用を中止してください。
機器の損傷を確認し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

冬期に停電したとき

- 凍結により機器が破損するおそれがありますので、凍結予防の「じゃ口から水を流す方法」または「機器内の水を抜く方法」に従って凍結予防を行ってください。

20・22・23ページ

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

⚠注意

- 点検・手入れは必ず消火後、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検・手入れのときは金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常があるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検・手入れの必要項目、時期、方法 毎日

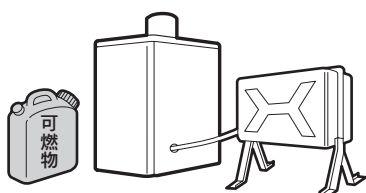
拡散排気筒の周囲



⚠ 警告

拡散排気筒や排気部の周囲に可燃物がないこと、またススがついていないことを確認してください。緩んでいたり、ススがついているときは販売店に点検を依頼してください。

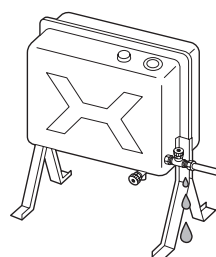
周囲の可燃物



⚠ 注意

機器・拡散排気筒・排気部および油タンクの周囲に可燃物や危険物がないか確認してください。

油漏れ、油のたまり、油のにじみ

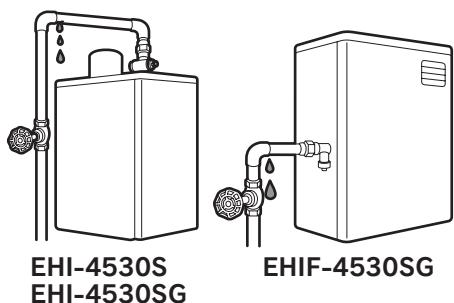


⚠ 注意

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れ、油のたまり、油のにじみがないことを確認してください。

適時に

水漏れ



機器や配管などから水漏れしていないことを確認してください。

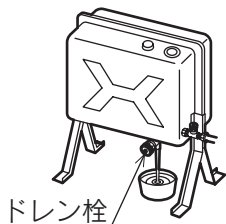
リモコン



水や化学そうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。

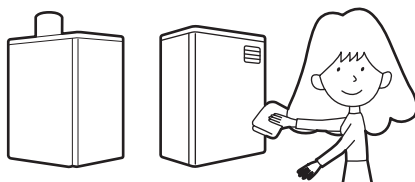
1年に1回以上

油タンク



油タンク内に空気中の水分が結露して水がたまりますので、タンクのドレン栓を開けて必ず抜きとってください。

ほこり



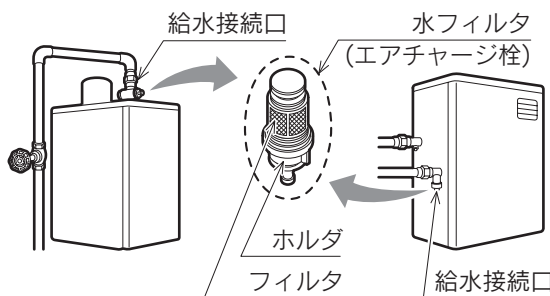
EHI-4530S EHIF-4530SG
EHI-4530SG

機器外面にほこりがたまっていたり、汚れていたら布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。
特に機器背面の空気取入部にたまったほこりを拭き取ってください。

水フィルタの掃除

EHI-4530Sには水フィルタはありません。配管内のゴミが水フィルタにたまると湯が出にくくなりますので、定期的に水フィルタを掃除してください。

1. 給水元栓を閉め、水フィルタをはずします。
2. 水フィルタについているフィルタを掃除します。フィルタを変形させないようにしてください。またフィルタはホルダからはずさないでください。
3. 水フィルタを取付け、給水元栓を開けた後、給湯栓を開け、配管内の空気を抜いてください。



EHI-4530SG

EHIF-4530SG

熱交換器の掃除

熱交換器に湯あかがたまると熱交換が悪くなりますので、次の要領で掃除を行ってください。

1. 電源プラグを抜きます。
2. 給水元栓を閉めます。
3. 機器の排水栓と給湯栓を開け、熱交換器内の水を排水します。
4. 排水したら給水元栓を開け、きれいな水が出てきたら排水栓と給湯栓を閉めます。

必ず消火後、機器が冷えてから行ってください。冷えた状態で行わないと熱いお湯が出て危険です。

油ストレーナの点検

油ストレーナに水やゴミがたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

逃し弁の確認

逃し弁は機器内部にありますので、販売店に点検を依頼してください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)

法定点検

- この機器は、消費生活用製品安全法により点検期間に法定点検(有料)を受けていただくことが求められています。(製品の所有者などの責務: 消安法第32条の14)
- この機器の設計標準使用期間10年の前後それぞれ1年間(製造後9年から11年)を法定点検時期と設定しています。ご登録いただいた所有者情報に基づき、法定点検期間の直前に弊社より点検通知を送付いたしますので、**添付のはがき(所有者票)に必要事項をご記入のうえ、必ず返送してください。**
- 詳しくは「特定保守製品についての説明書」をご覧ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

- 次のような場合は故障ではありません。
修理を依頼する前にもう一度確認してください。

給湯(シャワー)に関すること

現 象	説 明
給湯栓を開けてもお湯が出ない	・断水していませんか。 ・凍結していませんか。 ・リモコンの運転スイッチが「切」になっていませんか。
給湯栓を開けてもすぐにお湯にならない	・機器から給湯栓までは距離があり、配管内には水が残っているため多少時間がかかります。
給湯温度の調節ができない	・操作しているリモコンの「優先」が点灯していないときは調節できません。  17ページ
給湯温度・給湯量が不安定なことがある	・他の給湯栓を同時に使用すると、給湯温度が熱くなったり、ぬるくなったり、給湯量が少なくなることがあります。 ・水道の圧力や配管条件によっては、給湯量が減ることがあります。
停電後、リモコンの表示がでない	・リモコンの運転スイッチを押して「入」にすると表示が出ます。  15ページ
お湯が白く見える	・水中に溶けていた空気が分離して、細かい泡となり白く見えるためです。
お湯の出が悪くなった	・水フィルタ、給湯栓のフィルタにゴミなどがつまっていますか。掃除してください。  29ページ

給湯器本体・リモコンに関すること

現 象	説 明
拡散排気筒、排気部から白煙や湯気が出る	・この機器は高効率型で排気温度が低いため、条件により排気 が白く見えることがあります。
運転ランプ、リモコン表示部が点灯しない	・電源プラグが抜けていませんか。
停電後、リモコンの表示が出ない	・リモコンの運転スイッチを押して「入」にする と表示が出ます。  15ページ
リモコンの表面が熱く感じる	・使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン本体が 熱く感じる場合があります。リモコンの運転スイッチを「切」 にしても電子回路が作動していますので発熱します。
リモコンの表示部が暗い	・表示部省エネモードの設定が「04」(常にバックライトを消灯) または「02」(操作終了から約25分後にバックライトを消灯) になっているためです。 ・表示部明るさの設定が「1」(暗い)側になっているためです。  18・19ページ
リモコンの表示部が暗くならない	・表示部省エネモードの設定が「03」(常に設定した明るさで表 示)に設定されているためです。 ・給湯設定温度が6段階以上になっているためです。  19ページ
排水用ホッパーや逃し弁の排水管 からお湯が出る	・熱交換器内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃 がすためです。
排水用ホッパーに水が出る	・この機器は高効率型で機器内部で発生した凝縮水を排出して います。
運転を停止してもしばらくの間、 送風機が回っている音がする	・燃焼室内の排ガスを排出するためです。 約90秒間で停止します。
油を切らした後、給油しても火が つかない	・油が切れた後、給油したときは送油経路の空気抜きを行わな いと火が付きません。  13ページ

エラーコード一覧

- エラーコードをそれぞれのリモコンに表示します。
- エラーコードが表示されたときは以下の処置を行ってください。
- 確認・処置後リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	説 明	確認・処置
100	対震自動消火装置作動	機器および周囲に異常がないことを確認後、リセットしてください。
110	着火ミス	油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。何度もリセットを繰り返すと危険です。
120	途中失火	2、3回リセットしても直らない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
130	再点火防止機能作動	お買い求めの販売店にご連絡ください。
150	過熱防止装置作動	
160	(バイメタルサーモ作動)	
151	過熱防止装置作動 (ハイカットサーミスタ作動)	
290	中和器異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。凍結していないときは運転できますが、このままでは凍結予防ができません。
301	外気温サーミスタ異常 (警告表示)	
321	給湯サーミスタ異常	
360	過熱防止装置異常 (ハイカットサーミスタ異常)	お買い求めの販売店にご連絡ください。
480	油切れ予告装置異常 (警告表示) 〔OC-5(別売部品)取付時〕	
610	送風機異常	
720	炎検出器異常	
731	制御基板(記憶回路)異常	電源プラグを差し直してください。
732		
733		
740	通信異常	
750		
760		
830	油切れ予告装置作動 (警告表示) 〔OC-3(別売部品)または OC-5(別売部品)取付時〕	油タンクに給油してください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

エラーコード	説 明	確認・処置
888	設計標準使用期間経過 (警告表示)	お早めに法定点検を受けてください。(※1) 「888」表示は運転スイッチを10秒間に5回以上押すことにより一時的に消すことができます。(1年後に再表示します) 連絡先：株式会社長府製作所  電話 0120-921-971 (通話料無料) 受付時間：平日9:00～18:00 ※年末年始を除く
920	中和器寿命 (警告表示)	しばらくは使用できますが中和器の交換が必要です。 お早めにお買い求めの販売店にご連絡ください。
930	中和器寿命 (機能停止)	機器が使用できません。 お買い求めの販売店にご連絡ください。

※1 法定点検の詳細は別紙の「特定保守製品についての説明書」を参照してください。

■警告表示について

エラーコードが表示されても機器は運転を続けますが、確認・処置を行ってください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンの運転スイッチを一度押して「切」にしてから、再度押して「入」にします。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ず「石油瞬間給湯器純正部品(指定された部品)」を使用してください。
- 故障したまま使用しないでください。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

中和器について

- 中和器の寿命が近づくとエラーコード「920」を表示し、中和器の交換時期をお知らせします。
- 中和器の寿命が過ぎるとエラーコード「930」を表示し、運転を停止します。
中和器を交換しないと運転できません。お買い求めの販売店に依頼してください。
同時に機器の点検をおすすめします。

別売部品について

油切れ予告装置(OC-3・OC-5)

- この機器には油切れ予告装置を取付けることができます。
取付けは販売店にご相談ください。

仕 様

型名	EH1-4530S	EH1-4530SG	EH1F-4530SG
型式の呼び	EH1-453		EH1F-453
種類	圧力噴霧式・貯湯式急速加熱形・水道直結式・屋外用開放形		
	システム式		
点火方式	高圧放電式		
使用燃料	灯油(JIS1号灯油)		
燃料消費量	47.7kW(4.64L/h)		
連続給湯効率	95.0%		
連続給湯出力	45.3kW(39,000kcal/h)		
熱交換器容量	17.0L (主熱交:13.8L) (補助熱交:3.2L)		16.2L (主熱交:15.9L) (補助熱交:0.3L)
使用圧力(最高使用圧力)	0.1MPa(1.0kgf/cm ²)		
伝熱面積	1.14m ² (主熱交:0.86m ²) (補助熱交:0.28m ²)		1.19m ² (主熱交:0.95m ²) (補助熱交:0.24m ²)
外形寸法	高さ 933mm 幅 300mm 奥行 591mm		高さ 899mm 幅 590mm 奥行 300mm
質量	44kg		39kg
電源電圧及び周波数	100V 50/60Hz		
定格消費電力	点火時	110/105W	105/100W
	燃焼時	85/80W	80/75W
待機時消費電力	1.6W		
排気温度	260℃以下		
騒音レベル	49dB(A)		
ノズル	噴霧量	1.2GPH	
	スプレーパターン	デラバン社 Aパターン	
	噴霧角度	60°	
電流ヒューズ	10A		
送風機ヒューズ	3A		
安全装置	対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置		
その他の装置	凍結予防装置・電流ヒューズ・送風機ヒューズ 中和器つまり検知装置・油切れ予告装置(別売部品)		
付属品	取扱説明書(保証書付)・工事説明書・所有者票袋 排水用ホッパー・送油管・台所リモコン式		
	給水口保温材		
別売部品	リモコンコード・油切れ予告装置・増設リモコン・防水形増設リモコン		
バーナー型名	SB-4520		
区分名(省エネ法)	B		
エネルギー消費効率	95.0%		

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に31～34ページ「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……石油瞬間給湯器
2. 型 名……機器の前パネルに貼ってあるシールに記載されています。  8ページ
EH1-4530S ・ EH1-4530SG ・ EH1F-4530SG
3. お買い上げ年月日
4. 故障の状況……できるだけ詳しく
5. ご住所、お名前、電話番号
6. 訪問ご希望日

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています(巻末)

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の給湯以外の特殊な使用方法でのクレーム発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結やスケール(石灰づまり)による故障は、保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品について

石油小形給湯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後11年です。

- 性能部品とはこの製品の機能を維持するために必要な部品です。

据付工事は販売店に依頼する

据付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身では行わないでください。

据付場所の選定および標準据付け例

据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談してください。また、「標準据付け例」は工事説明書を参照してください。

騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選択してください。

転居または機器を移設するとき

転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。移設は販売店に依頼し、お客様ご自身では行わないでください。

据付け後の確認

据付けが終了しましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されている通り据付けられていることを確認してください。

試運転 （試運転はお買い求めの販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。）

運転準備

準備内容（確認事項）	チェック
1. 油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
2. 油タンクや送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
3. 送油管が逆U字型になっていませんか。	
4. 給水元栓を開け、給湯栓を開けると水が出ますか。	
5. 機器や配管から水漏れはありませんか。	
6. リモコンは確実に接続されていますか。	
7. 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	

運転

1. 運転開始手順

リモコンの運転スイッチを押して「入」にし、給湯栓を開けてください。
「優先」が点灯したリモコンの調節スイッチでご希望の温度に調節してください。

2. 初期運転時の異常現象

運転開始時に電磁ポンプから「ピーピー」という音が出ますが、しばらくすると静かになり燃焼をはじめます。
燃焼しないときはもう一度送油経路の空気抜きを行ってください。

3. 正常運転のめやす

給湯温度の調節ができるか、拡散排気筒や排気部からススや煙が出ていないか、また異音はしていないか確認してください。

4. 停止

リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。

お知らせ

- 試運転時は内部の防錆油が燃える（気化する）ため、煙や臭いが出ることがありますが、しばらく燃焼すると防錆油が燃える煙や臭いは出なくなります。
- リモコンの「燃焼」が点滅してバーナーが停止した場合は、エラーコードを参照して原因を調べて処置してください。

33・34ページ

長府石油瞬間給湯器保証書(販売店様控)

型 名	EH1-4530S・EH1-4530SG EH1F-4530SG
★製 造 番 号	No.
保 証 期 間	1 年

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 () (印)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

- (1) 本保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、本保証書は切り取り線より切り取り保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。
- (2) 本保証書に記載したお客様の個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府石油瞬間給湯器保証書(お客様控)

型 名	EH1-4530S・EH1-4530SG EH1F-4530SG
★製造番号	No.
保証期間	1 年

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 ()

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で、本保証書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合は有料修理となります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2) 使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
- (3) 一般家庭用以外に使用したことに起因する不具合
- (4) 専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5) 弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6) 建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7) 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8) 犬・猫・ねずみ・昆虫等の動物の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9) 火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11) 給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
- (12) 地下水・井戸水・温泉水等を給水したことに起因する不具合
- (13) 公害による不具合
- (14) 電気・水・燃料等の供給トラブルに起因する不具合
- (15) 指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

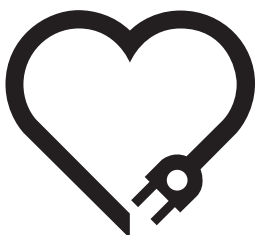
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 長府製作所 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1 ☎(083)248-1111

おぼえがき

お買い上げ日	年	月	日
販 売 店 名			
	電話番号		

●記入しておくで修理などの依頼のときに便利です。

愛情点検 	長年ご使用の石油給湯器の点検を！	
	こんな症状は ありませんか？ ●油漏れがある。 ●煙が出たり、強い臭いがする。 ●運転中にこげくさい臭いがする。 ●異常な音や振動がする。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



- 本社 ————— 山 口 県 下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1
●お問い合わせ先 —————

本 社 ・ 営 業 部	〒752-8555	下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ5-15-50	☎(019)641-0811
仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1-4-6	☎(022)264-0311
宇都宮工場・営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大宮営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東京支店	〒160-0022	新宿区新宿5-14-6	☎(03)5369-3511
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千葉営業所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名古屋営業所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金沢営業所	〒921-8550	金沢市玉銚4-17	☎(076)292-3111
滋賀工場・営業部	〒520-2394	野洲市野洲1473-1	☎(077)588-4111
大阪支店	〒564-0053	吹田市江の木町18-27	☎(06)6338-7111
香川営業所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡山営業所	〒700-0976	岡山市北区辰巳3-111	☎(086)245-1111
広島営業所	〒732-0811	広島市南区段原1-1-1	☎(082)261-5111
福岡営業所	〒812-0063	福岡市東区原田4-2-7	☎(092)629-5111
沖縄営業所	〒901-2101	浦添市西原3-18-10	☎(098)877-3111